

# ウッドエコテック2017 出展社 製品情報

## ■ライツ

### プロフィールカットQダイヤモンド ヘリカットシステム他

ライツ(株) (横浜市港北区、ペーター・シヴァリ社長) はドイツ生まれの木材・プラスチック・アルミ用機械刃物の総合メーカー。海外のマシンから国内のマシンまで幅広いレンジでの刃物製造を得意としている。



プロフィールカットQダイヤモンド

今回のウッドエコテックのテーマは「Solutions in new Dimensions」として「プロフィールカットQダイヤモンド」、「ヘリカットシステム」、「ウイスパーカット・ダイヤモンドソー」、「ダイヤルター・エッジエクスパート」などを展示する。ドイツから発信される世界最新の刃物は、ライツ独自の次世代を見据えた刃物であり、それら最新の刃物をふまえて、各ユーザーにとって最良かつ最新の解決方法を提案する。

「プロフィールカットQダイヤモンド」は、軽量アルミボディと研磨が可能なダイヤモンド替刃のコンビネーションからなる次世代の画期的な刃物。研磨後も外径不変な構造(特許出願中)は調整のいらぬダイヤモンド切削を可能とし、マシンを選

出展番号  
3D12

ばない軽量ボディは、より高い効率性と生産数を約束する。「ヘリカットシステム」は、替刃式によりスバイラル切削を可能とした、様々なマシンの対応できる万能性が高い刃物。このヘリカットは、多くの種類



ヘリカットシステム

がライツの既製品として品揃えされており、また特注品としても、構造材用の大径のカッターから家具製造用の小径のルーターまで、独自の替刃方式でかつ軽量に製作することも可能となっている。「ウイスパーカット・ダイヤモンドソー」は、工場環境の改善を最大の目的とするために開発された特殊ジオメトリ鋸。小スベースの屑逃げは、より円形状にすることで切削音の低減を実現。また、イレギュラーピッチを採用することにより、さらなる音の低減を可能としている。特許形状の刃型を有する事で、さまざまな条件下、材料においても効果的な加工を可能にする。「ダイヤルター・エッジエクスパート」は大きなリード角が特徴。繊細な化粧表面材をもつパネルボードの切削に大変威力を発揮する。独自の層排出デザイン(DFCデザイン)と刃の配列は、加工材に与える端材の悪影響を防ぐとともに切削抵抗の軽減にも効果的。従来の既製品と比べより長期間使えるため、刃物交換等のハンドリングも軽減する。1枚刃、2+2枚刃、3枚刃が既製品としてあり、加工機や材の大小にも対応できる。